Routing Switcher
User Manual



目次

Chapter 1 システム要件 3
1.1 オペレーティングシステム要件 3
1.2 システムハードウェア要件 3
Chapter 2 接続方法 4
Chapter 3 Operation Interface 5
3.1 ログイン画面 5
3.2 Configuration 6
3.2.1 Source 6
3.2.2 Display 8
3.2.3 User 10
3.2.4 CTRL 11
3.3 Routing 12
3.3.1 Video 12
3.3.2 Audio 13
3.3.3 USB 14
3.3.4 Dante 15
3.4 Maintenance 16
3.5 About 16
Chapter 4 トラブルシューティング 17

Chapter 1 システム要件

1.1 オペレーティングシステム要件

- Windows 10 バージョン 1709 以降
- Windows 11

1.2 システムハードウェア要件

項目	要件
CPU	Intel® Core™ i3-10xxx 以降または同等の AMD CPU
GPU	Integrated GPU(s) or Discrete Graphic(s)
メモリ	16GB RAM
空きディスク容量	インストール用に 1GB の空きディスク容量
Ethernet	100Mbps ネットワークカード

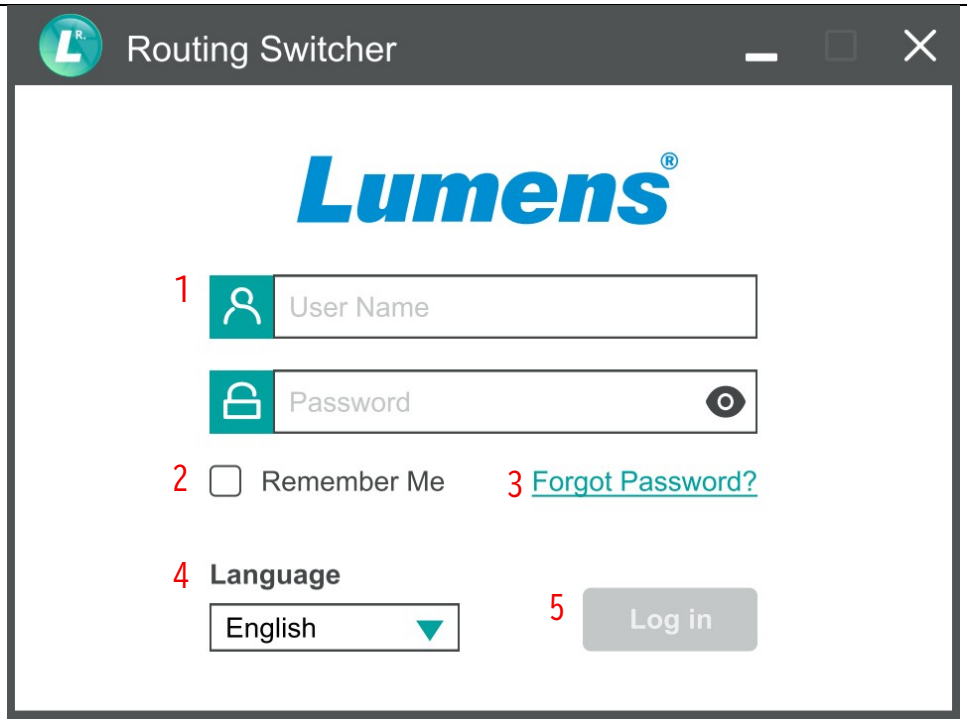
Chapter 2 接続方法

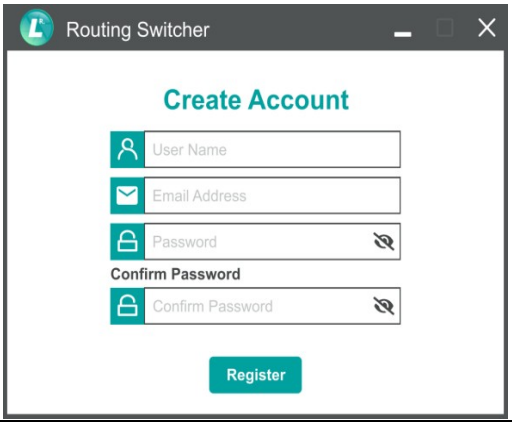
下図はシステム接続の一例です。
本構成例では、PC や再生機器の映像を OIP エンコーダー経由でネットワークに取り込み、NDI や RTSP に対応したカメラ映像とともに伝送しています。出力先には OIP デコーダーを用い、モニター単体出力のほか、4 画面マルチスクリーンやビデオウォールなどの多彩な表示構成を配置しています。
Routing Switcher は、このように同一ネットワーク上に存在する複数のエンコーダー、デコーダー、カメラを一括で管理し、映像および音声のルーティング制御を行います。



Chapter 3 Operation Interface

3.1 ログイン画面

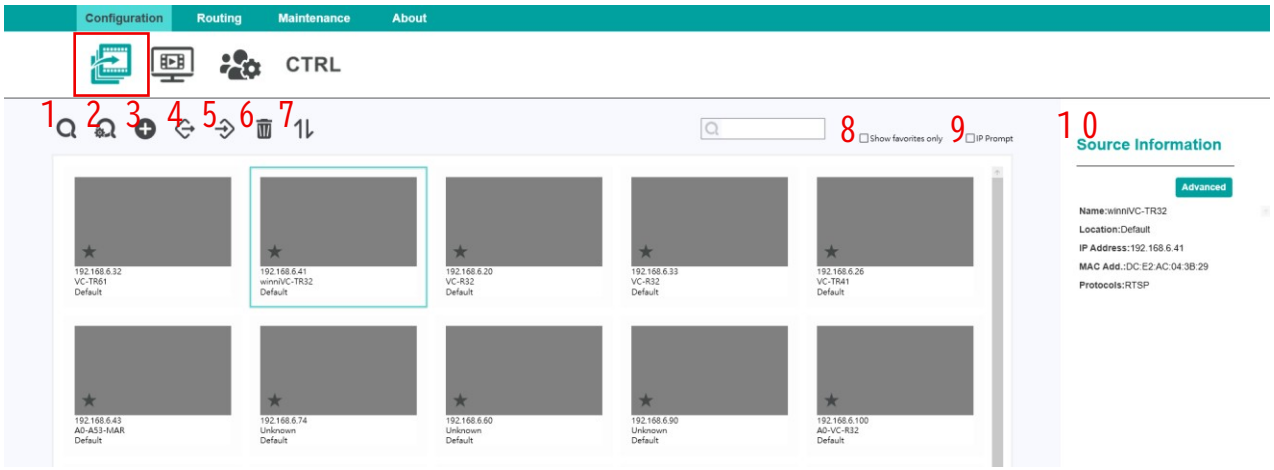


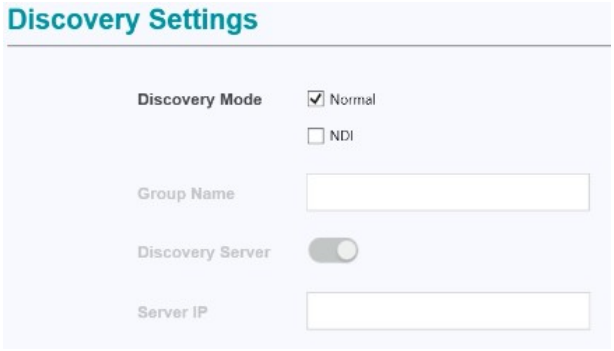
No	Item	Function Descriptions
1	Username/ Password	ユーザーアカウントとパスワードを入力します。初期値は admin/admin です。 **注意:** 初回ログイン時は、新規アカウント名、パスワード、メールアドレスを入力してアカウント情報を作成する必要があります Create Account 画面の各項目は以下の通りです。 ● User Name :新規ユーザー名を入力します。 ● Email Address :メールアドレスを入力します。 ● Password :任意のパスワードを入力します。 ● Confirm Password :確認用に同一のパスワードを再入力します。 ● Register :入力内容を登録します。 
2	Remember password	ユーザー名とパスワードを保存します。次回ログイン時の再入力を省略できます。
3	Forgot Password	パスワードを再設定します。登録済みのメールアドレスを入力してリセット手続きを行います。
4	Language	ソフトウェアの表示言語を選択します。現在は英語のみに対応しています。
5	Login	管理画面へログインします。

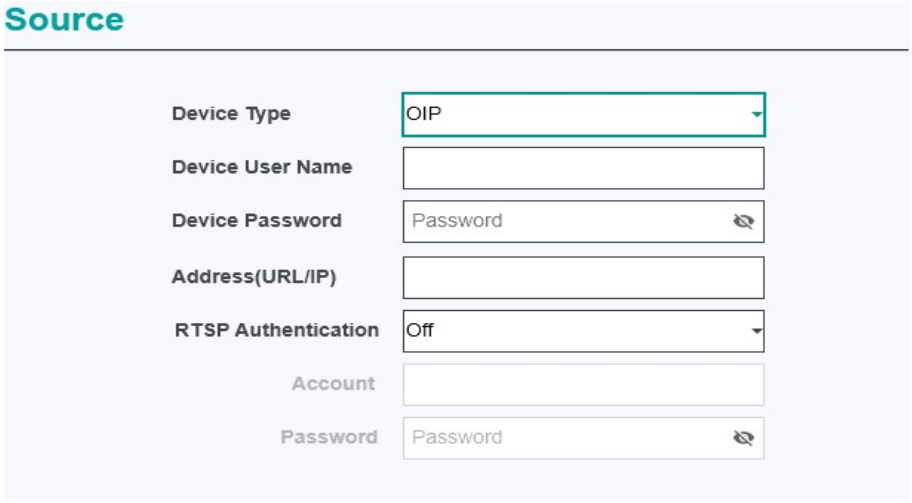
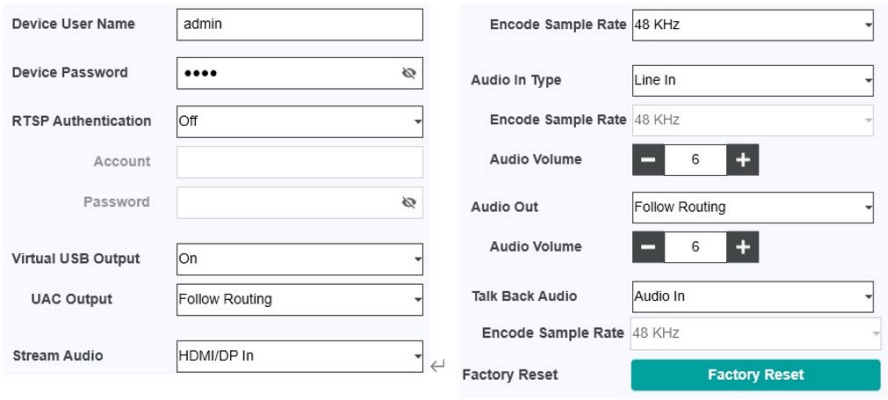
3.2 Configuration

3.2.1 Source

画面上部の Configuration を選択し、左端の Source アイコンをクリックすると本画面が表示されます。本画面では、同一ネットワーク内にあるソース機器の検索や手動追加、登録済みソースのプレビュー表示、並べ替え、および各機器の個別設定を行うことができます。



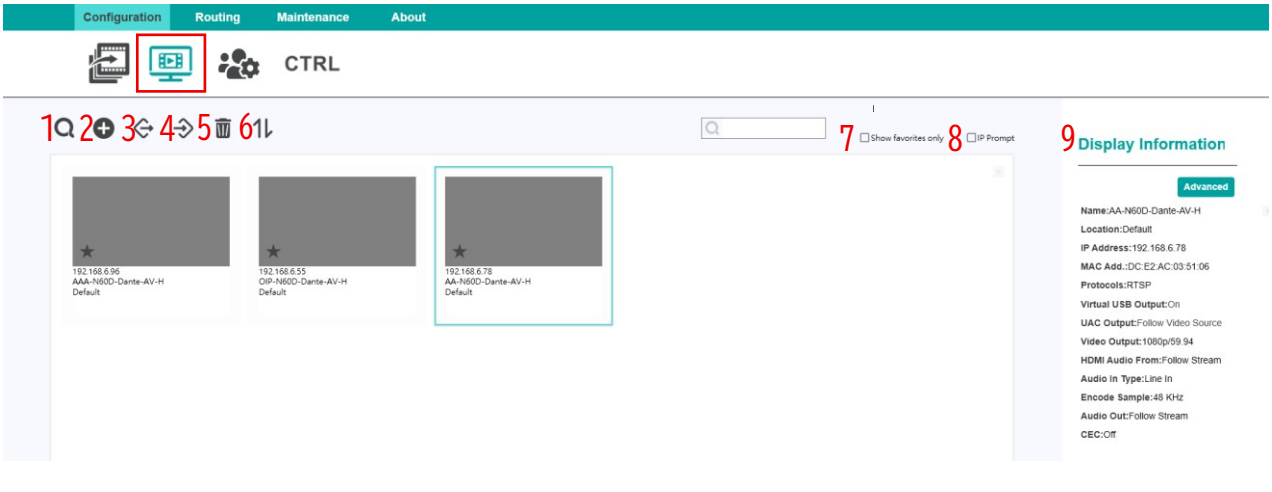
No	Item	Function Descriptions
1	Scan	LAN 内のデバイスを検索します。RTSP および NDI ストリーミングに対応しています。初期状態の通常モードでは RTSP を検索します。NDI を検索する場合は Discovery Settings 画面で設定を行う必要があります
2	Discovery Settings	LAN 内のストリーミングを検索します。複数選択に対応しています。 NDI を選択すると以下の設定項目を構成できます。 ● Group Name :グループの場所を入力します。異なるグループを区別するために文字列内にカンマを使用できます。最大文字数は 127 文字です。 ● Discovery Server :Discovery Server の有効または無効を切り替えます。 ● Server IP :IP アドレスを入力します。

No	Item	Function Descriptions
3	Add	ソース機器を手動で追加します。クリックすると以下のウィンドウが開きます。各項目を指定することでデバイスが追加されます。 ● Device Type ：ソース機器の種類を選択します。対応機器は Lumens OIP シリーズ、VC シリーズ、LC シリーズです。 ● Device User Name ：ソース機器のユーザー名を入力します。 ● Device Password ：ソース機器のパスワードを入力します。 ● Address ：ソース機器の URL または IP アドレスを入力します。 ● RTSP Authentication ：有効に設定すると、アカウントとパスワードを設定できます。 ● Name 機器名を入力します。 ● Location 機器の設置場所を入力します。 ● Device Type ソース機器の種類を選択します。 ● Address ソース機器の URL または IP アドレスを入力します。
4	Export	設定データをエクスポートします。
5	Import	エクスポートした設定データをインポートします。
6	Delete	選択したストリーミングを削除します。複数項目の一括削除が可能です。
7	Sort by	ソースリストの並べ替え方法を選択します。Name または IP Address による昇順や降順での並べ替え、もしくは Custom による任意の指定が可能です。
8	Show favorites only	お気に入りに登録された機器のみを表示します。プレビュー画面の左下にある星印をクリックすると、機器をお気に入りに追加できます。
9	IP Prompt	IP アドレスの末尾 2 桁を表示します。
10	Source Information	プレビュー画面をクリックするとソース情報が表示されます。 Advanced をクリックすると詳細機能設定画面が開きます。 注意 表示される項目はソースの機種によって異なる場合があります。 

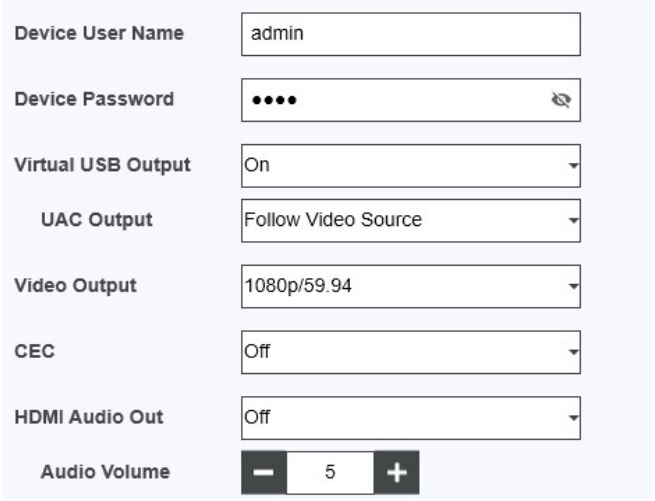
		● Device User Name ユーザー名を入力します。 ● Device Password パスワードを入力します。 ● RTSP Authentication 有効に設定するとアカウントとパスワードを設定できます。 ● Virtual USB Output 仮想 USB 出力機能の有効または無効を切り替えます。 ● UAC Output 仮想 USB オーディオの出力ソースを Follow Video Source または Follow Routing から選択します。 ● Stream Audio ストリームの音声ソースを HDMI/DP In、Audio In、USB Audio から選択します。

3.2.2 Display

画面上部の Configuration を選択し、左から 2 番目の Display アイコンをクリックすると本画面が表示されます。本画面では、同一ネットワーク内にあるディスプレイ機器の検索や手動追加、登録済みディスプレイのプレビュー表示、並べ替え、および各機器の個別設定を行うことができます。

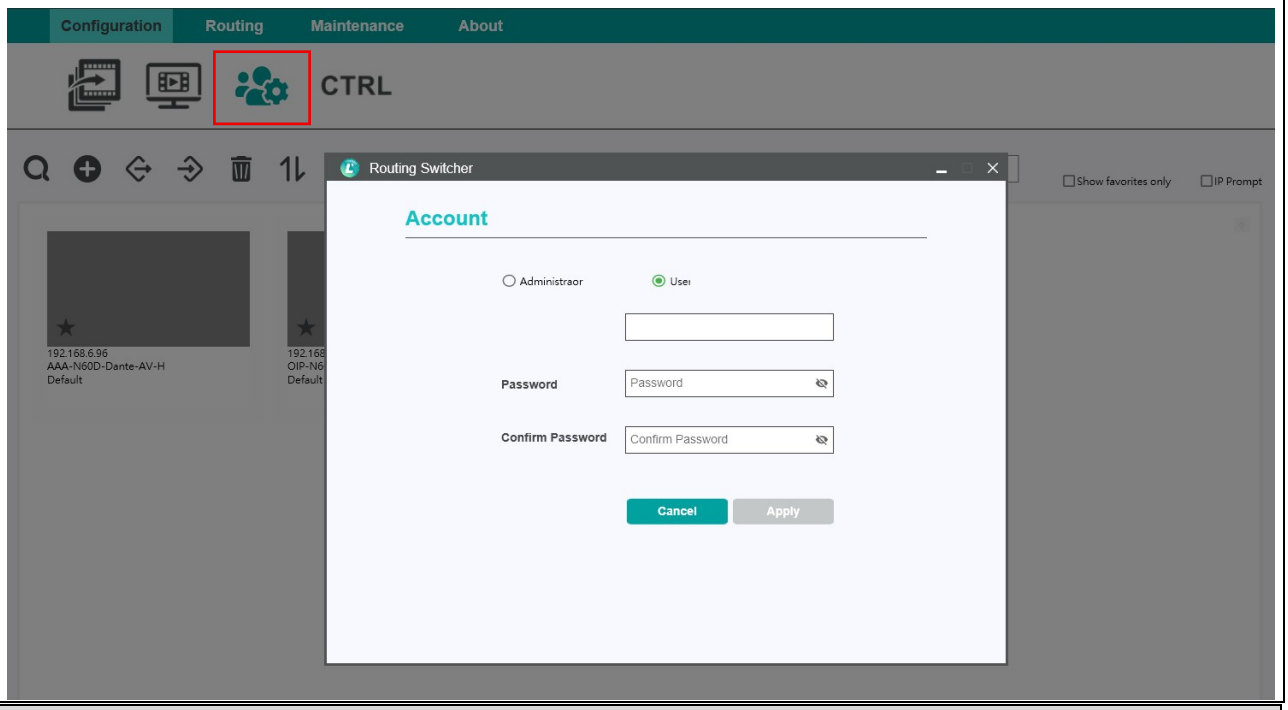


No	Item	Function Descriptions
1	Scan	LAN 内のデバイスを検索します。
2	Add	表示ソースを手動で追加します。
3	Export	設定データをエクスポートします。
4	Import	エクスポートした設定データをインポートします。
5	Delete	選択したストリーミングを削除します。複数項目の一括削除が可能です。
6	Sort by	ソースリストの並べ替え方法を選択します。Name または IP Address による昇順や降順での並べ替え、もしくは Custom による任意の指定が可能です。
7	Show favorites only	お気に入りに登録された機器のみを表示します。プレビュー画面の左下にある星印をクリックすると、機器をお気に入りに追加できます。
8	IP Prompt	IP アドレスの末尾 2 桁を表示します。

No	Item	Function Descriptions
9	Display Information	プレビュー画面をクリックすると機器情報が表示されます。Advanced をクリックすると詳細機能設定画面が開きます。 注意 表示される項目はソースの機種によって異なる場合があります。  ● Device User Name :ユーザー名を入力します。 ● Device Password :パスワードを入力します。 ● Virtual USB Output : Virtual USB 出力機能の有効または無効を切り替えます。 ● UAC Output : Virtual USB オーディオの出力ソースを Follow Video Source または Follow Routing から選択します。 ● Video Output :出力解像度を設定します。 ● CEC :CEC 機能の有効または無効を切り替えます。 ● HDMI Audio Out :HDMI 出力の音声ソースを Follow Stream または Follow Routing から選択します。 ● Audio Volume :音量を調整します。 ● Audio Delay Time :音声信号の遅延時間を 0 から-500ms の範囲で設定します。 ● Audio In Type :音声入力の種類を Line In または MIC In から選択します。 ● Encode Sample Rate :エンコードサンプリングレートを設定します ● Audio Volume :音量を調整します。 ● Audio Out :出力ソースを Follow Stream または Follow Routing から選択します。 ● Audio Volume :音量を調整します。 ● Audio Delay Time :音声信号の遅延時間を 0 から-500ms の範囲で設定します。 ● Talk Back Audio :トークバック機能の音声入力ソースを Audio In または USB Audio から選択します。 ● Encode Sample Rate :エンコードサンプリングレートは 48kHz です。 ● Factory Reset :すべての設定を工場出荷時の初期状態にリセットします。

3.2.3 User

画面上部の Configuration を選択し、左から 3 番目の User アイコンをクリックすると本画面が表示されます。管理者および一般ユーザーのアカウント情報の表示や変更を行います。



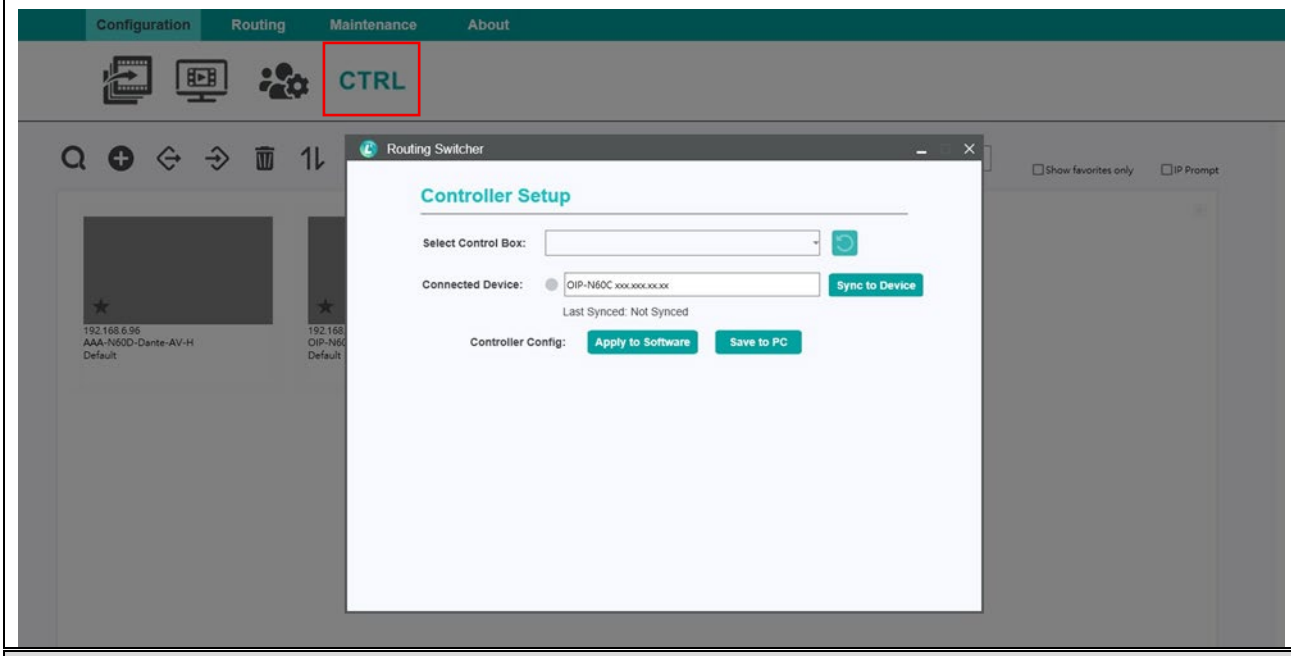
Function Descriptions

- Account 6 文字から 30 文字に対応しています。
- Password 8 文字から 32 文字に対応しています。
- User Permissions 各アカウント権限における機能の利用可否は以下の通りです。

Function Items	Admin	User
Configuration	V	X
Routing	V	V
Maintenance	V	V

3.2.4 CTRL

画面上部の Configuration を選択し、左から 4 番目の CTRL アイコンをクリックすると本画面が表示されます。本画面では、Routing Switcher と OIP-N60C を連携させ、設定情報の同期や管理を行います。OIP-N60C は、ネットワーク上のエンコーダーやデコーダーなどの AV over IP 機器を一括制御するコントローラーです。



Function Descriptions

- Select Control Box :設定対象の OIP-N60C を選択します。
- Refresh :利用可能な OIP-N60C のリストを更新します。
- Connected Device :接続されている OIP-N60C およびその IP アドレスを表示します。
- Sync to Device :OIP-N60C の設定を接続機器と同期します。
- Last Synced :最新の同期ステータスを表示します。
- Apply to Software :OIP-N60C の設定を Routing Switcher に適用します。
- Save to PC :OIP-N60C の設定を PC へ保存します。

3.3 Routing

3.3.1 Video

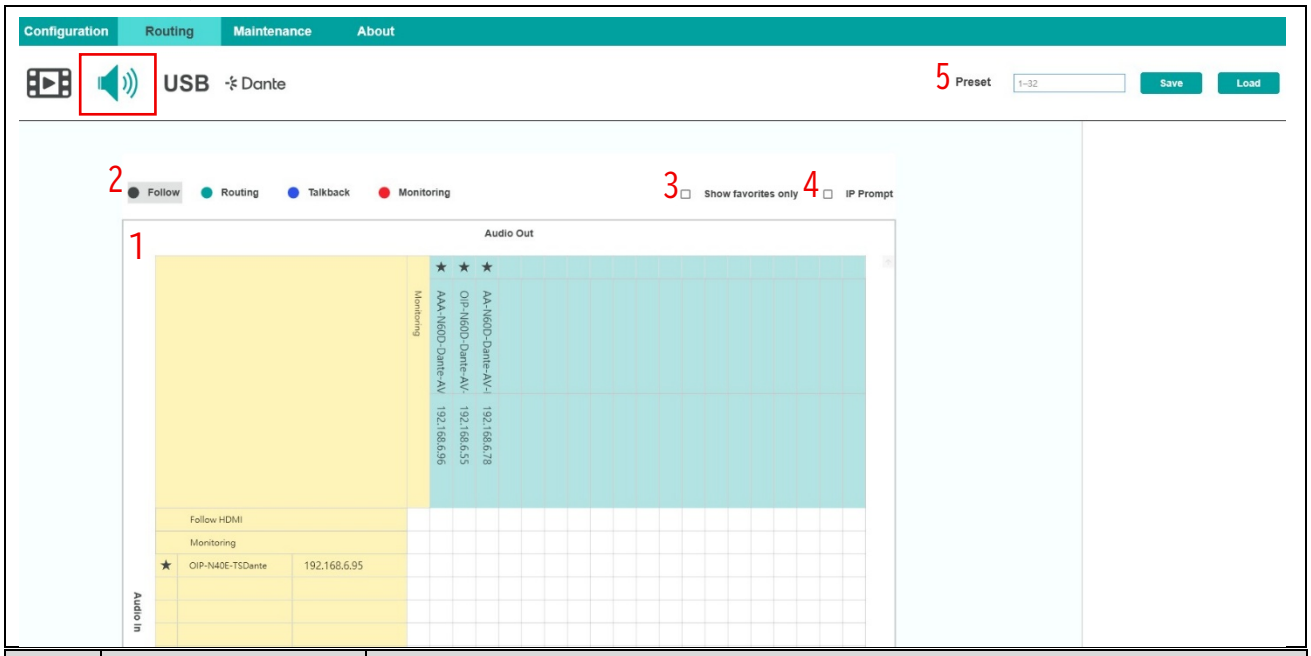
画面上部の Routing を選択し、Video アイコンをクリックすると本画面が表示されます。本画面では、映像ソースおよびディスプレイの一覧を表示し、ソースをドラッグしてディスプレイに割り当てることで映像のルーティング制御を行います。また、設定したルーティング構成をプリセットとして保存および呼び出すことができます。



No	Item	Function Descriptions
1	Signal source list	ソースリストおよびディスプレイリストを表示します。信号ソースを選択し、ディスプレイリストへドラッグして割り当てます。 ● Encoder Virtual USB Select エンコーダーの Virtual USB 表示機能を設定します。本機能を有効にすると、機器がデバイスリストに表示されます。
2	Sort by	ソースリストの並べ替え方法を選択します。Name または IP Address による昇順や降順での並べ替え、もしくは Custom による任意の指定が可能です。
3	Preset	ルーティング設定の保存または読み込みを行います。ここで保存したプリセットは、OIP-N60C を使用した切り替え制御に活用できます。 ● プリセット範囲 1 から 32 ● Save ：クリックすると現在のルーティング設定を保存します。 ● Load ：クリックすると保存済みのルーティング設定を読み込みます。
4	Show favorites only	お気に入りに登録された機器のみを表示します。プレビュー画面の左下にある星印をクリックすると、機器をお気に入りに追加できます。
5	IP Prompt	IP アドレスの末尾 2 桁を表示します。

3.3.2 Audio

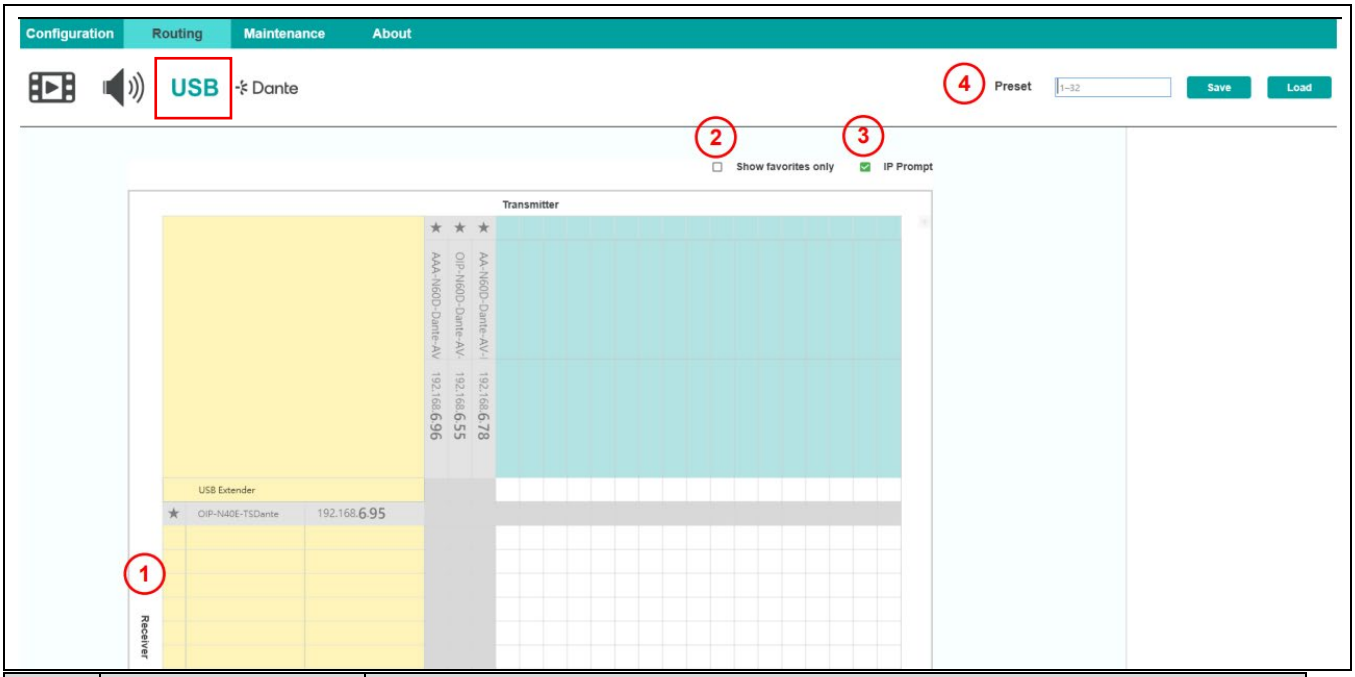
画面上部の Routing を選択し、左から 2 番目の Audio アイコンをクリックすると本画面が表示されます。本画面では、音声入力機器および音声出力機器のマトリクス一覧を表示し、ルーティング状態の確認やルーティングタイプの切り替えを行います。また、設定したルーティング構成をプリセットとして保存および呼び出すことができます。



No	Item	Function Descriptions
1	Audio In / Audio Out	音声入力機器および音声出力機器を表示します。黒丸はルーティングが設定されている状態を示し、空白は未設定を示します。
2	Follow / Routing / Talkback / Monitoring	現在の音声ルーティングタイプを表示します。
3	Show favorites only	お気に入りに登録された機器のみを表示します。プレビュー画面の左下にある星印をクリックすると、機器をお気に入りに追加できます。
4	IP Prompt	IP アドレスの末尾 2 桁を表示します。
5	Preset	ルーティング設定の保存または読み込みを行います。ここで保存したプリセットは、OIP-N60C を使用した切り替え制御に活用できます。 ● プリセット範囲 1 から 32 ● Save ：クリックすると現在のルーティング設定を保存します。 ● Load ：クリックすると保存済みのルーティング設定を読み込みます。

3.3.3 USB

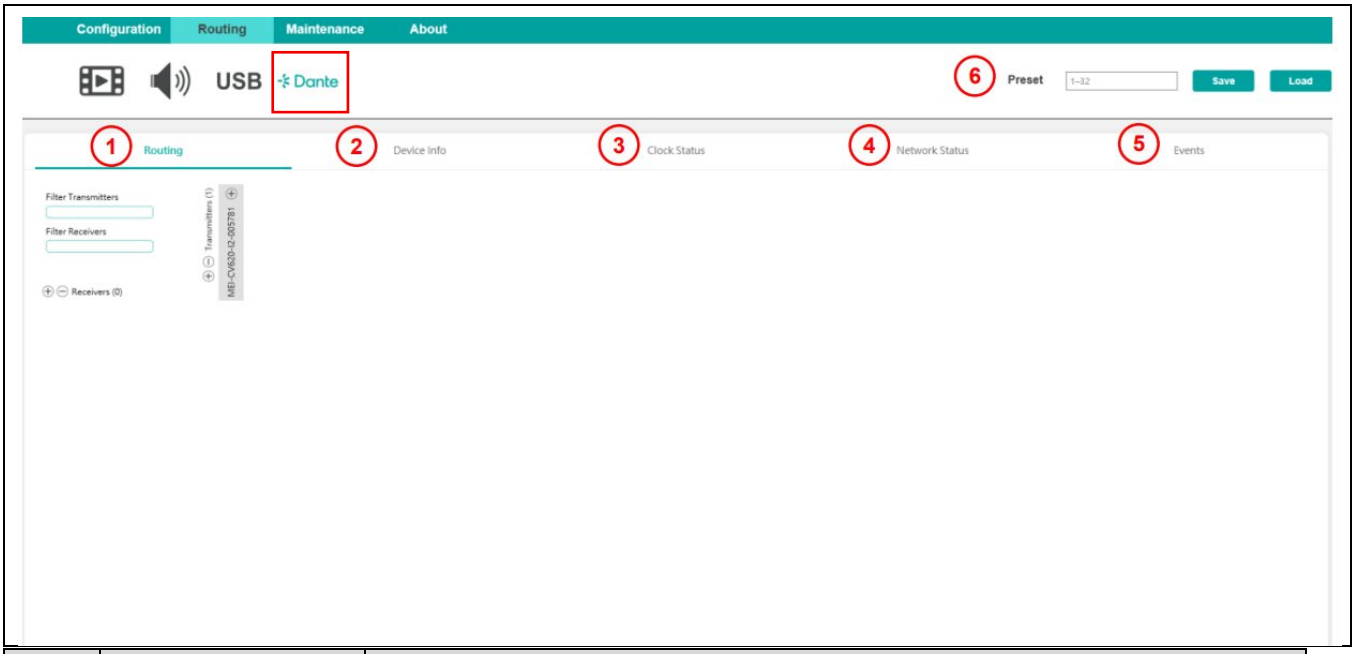
画面上部の Routing を選択し、左から 3 番目の USB アイコンをクリックすると本画面が表示されます。本画面では、送信機器および受信機器のマトリクス一覧を表示し、USB エクステンダー機能の有効化やルーティング設定を行います。また、設定したルーティング構成をプリセットとして保存および呼び出すことができます。



No	Item	Function Descriptions
1	USB Extender	OIP-N60D の USB エクステンダー機能の有効または無効を切り替えます。黒丸は有効、空白は無効を示します。
2	Show favorites only	お気に入りに登録された機器のみを表示します。プレビュー画面の左下にある星印をクリックすると、機器をお気に入りに追加できます。
3	IP Prompt	IP アドレスの末尾 2 桁を表示します。
4	Preset	ルーティング設定の保存または読み込みを行います。ここで保存したプリセットは、OIP-N60C を使用した切り替え制御に活用できます。 ● プリセット範囲 1 から 32 ● Save ：クリックすると現在のルーティング設定を保存します。 ● Load ：クリックすると保存済みのルーティング設定を読み込みます。

3.3.4 Dante

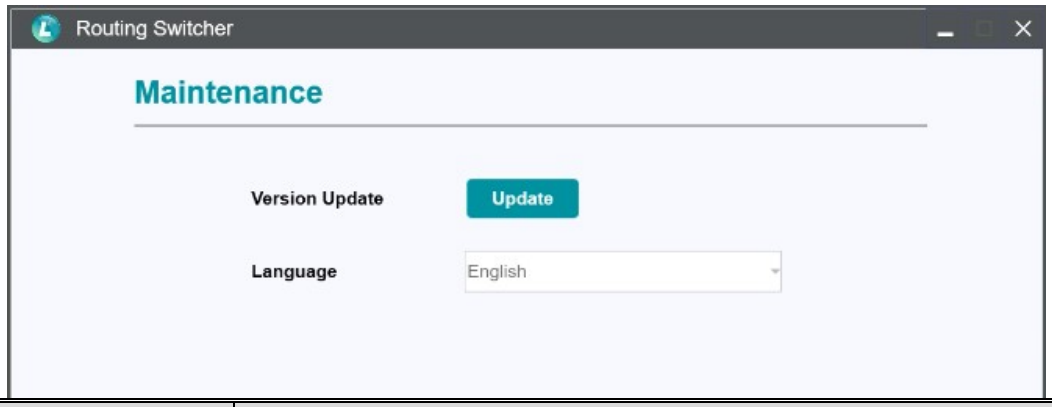
画面上部の Routing を選択し、左から 3 番目の USB アイコンをクリックすると本画面が表示されます。本画面では、送信機器および受信機器のマトリクス一覧を表示し、USB エクステンダー機能の有効化やルーティング設定を行います。また、設定したルーティング構成をプリセットとして保存および呼び出すことができます。



No	Item	Function Descriptions
1	Routing	Dante Transmitter/ Receive の間で音声および映像のルーティングを設定します。各交点をクリックすることで Dante サブスクリプションを行うことができます。
2	Device Info	Dante 機器情報を表示します。
3	Clock Status	Dante ネットワークのクロックステータスを表示します。
4	Network Status	Dante ネットワークのステータスを表示します。
5	Events	Dante ネットワークのイベントログを表示します。
6	Preset	Dante サブスクリプション設定の保存または読み込みを行います。ここで保存したプリセットは、OIP-N60C を使用した切り替え制御に活用できます。 ● プリセット範囲 1 から 32 ● Save ：クリックすると現在のルーティング設定を保存します。 ● Load ：クリックすると保存済みのルーティング設定を読み込みます。

3.4 Maintenance

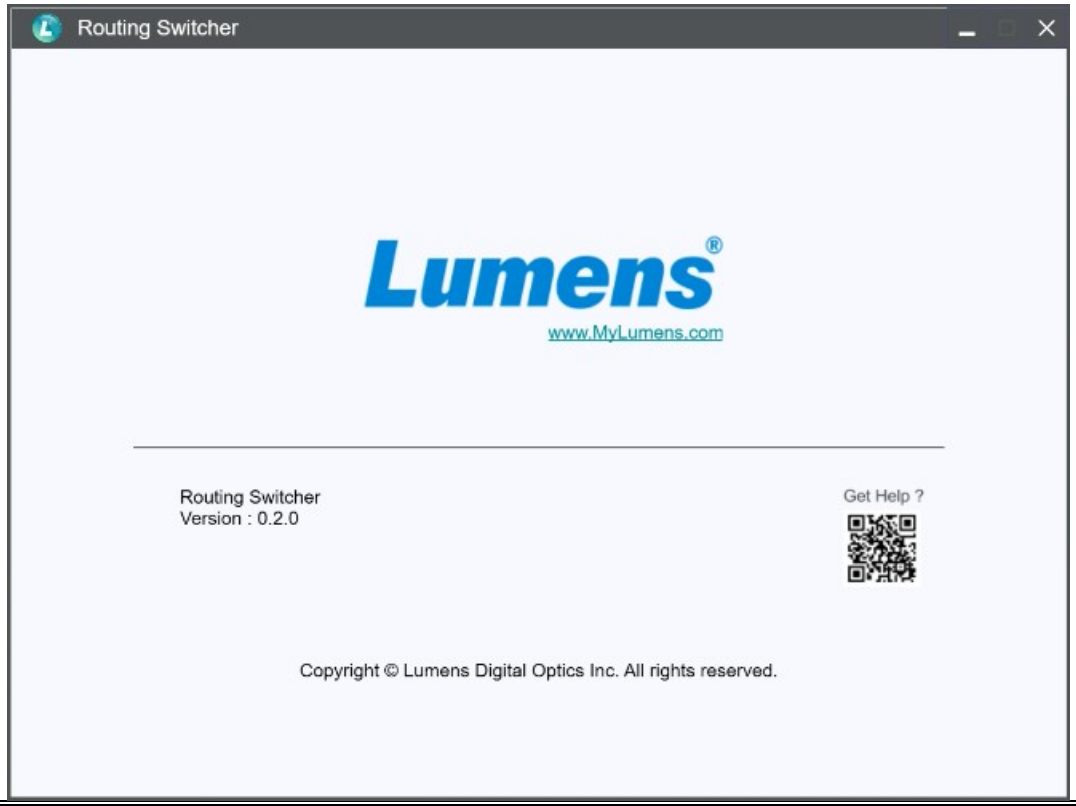
画面上部の Maintenance を選択すると本画面が表示されます。
本画面では、ソフトウェアのバージョン更新や表示言語の設定を行います。



No	Item	Function Descriptions
1	Version Update	Update をクリックしてバージョンを確認し、更新を行います。
2	Language	ソフトウェアの表示言語を選択します。現在は英語のみに対応しています。

3.5 About

画面上部の About を選択すると本画面が表示されます。



Function Descriptions
本画面では、ソフトウェアのバージョン情報を確認できます。

Chapter 4 トラブルシューティング

本章では、Routing Switcher の使用中に発生する可能性のある問題について説明します。問題が発生した場合は関連する各章を参照し、記載されている解決策を実施してください。

No	問題	解決策
1	デバイスを検索できない	コンピューターとデバイスが同一ネットワークセグメントに接続されていることを確認してください。詳細は Chapter 2 接続方法を参照してください。
2	マニュアルの操作手順とソフトウェアの実際の動作が一致しない	機能改善に伴い、ソフトウェアの操作がマニュアルの記載と異なる場合があります。ソフトウェアが最新バージョンに更新されているか確認してください。最新バージョンは Lumens 公式ウェブサイトの Service Support 内にある Download Area から入手してください。https://www.MyLumens.com/support
3	ユーザー名を忘れた	Forgot Password 機能を使用してユーザー名を再取得することはできません。ソフトウェアを再インストールし、新しいアカウントを作成してください。
4	パスワードを忘れた	ログイン画面で Forgot Password をクリックし、登録済みのメールアドレスを入力してください。システムから一時パスワードを記載したメールが送信されます。メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダーを確認してください。一時パスワードでサインインした後、Account 画面でパスワードを変更してください。詳細は 3.2.3 User を参照してください
5	登録したメールアドレスを忘れた	登録済みのメールアドレスが不明な場合、Forgot Password 機能は利用できません。ソフトウェアを再インストールし、新しいアカウントを作成してください。

製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは、株式会社オーディオブレインズまでご連絡ください。
お問合せ受付時間は、土日祝日、弊社休業日を除く 10:00～18:00 です。

株式会社オーディオブレインズ
AUDIO BRAINS
〒216-0033
神奈川県川崎市宮前区宮崎 649-3
電話：044-888-6761

2026/10